



ハチドリ通心(信)
2009年2月号

発行者 楽しい株式会社
住所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

地球環境のために、何かがしたい！

と、思っていないませんか？

年末からお正月にかけ、たくさんの環境関連の特別番組が放映されました。人間の都合で利便性・低価格を最優先した結果、日本のあらゆる場所や、テレビの中でしか知らない世界のどこかの場所でも、大切な資源を使い果たし、地球環境を破壊。

ぎゃあ～もうやめて限界なのよ！

と、悲鳴が聞こえるような気がします。

自分の体であれば、病院に行くこともありますが・・・

私たちひとり、ひとりができる、小さなことの積み

重ねを、実際に実行することが再生への道だと思ふのです。

『事件（環境問題）は会議室（テレビ）の中で起こっているのではなく、現場（私達の住んでいる地球）で起こっているんだ～』と、誰か叫んでませんでした？



変わりゆくお箸

弊社では、木よりも成長が速く、環境にやさしい竹を材料とし、有害物質を一切使用していない安全な竹割り箸を、限定工場で製造・供給して、使用後回収、福祉施設と連携して竹炭にリサイクルしています。

最近は、多くの外食産業・飲食店様から、洗浄し繰り返し使える竹塗り箸について、お問合せをいただいております。

少し前迄は、外食といえば『割り箸』があたり前でしたが、食品の安全性を初め、環境面での意識の高さから、塗り箸へシフトする飲食店様が多く見受けられます。

食器も洗浄して使っているので、箸も同じですね。お客様の声をお聞きし、弊社でも『国産の竹塗り箸』もご用意しております。もちろん安全で、お使い後はリサイクルできます。その時々、世の中の流れに応じて、お箸を選んでいただき、これからも、さらに安全で環境によいお箸を、ご来店して下さる大切なお客様へ提供するお手伝いをしたいと思ひます。

できるんです！国産&エコ&経費節減

塗り箸への変更は、環境面だけではなく、実はとっても**経済的コスト削減**にもなります！

割り箸は1膳あたり2.5円前後、塗り箸は1膳45円（みのり箸）ですが、洗浄し約100回使用できますので、1回あたり0.45円となります。割り箸の**約5分の1のコスト**で**国産品**のさらに**環境に配慮**したお箸をお使いになれるます。

九州の天然竹を材料としていますので、プラスチック箸とは違う、自然な風あいがなんともいえずよいのです。

外食時にも、竹塗り箸をお使いになれるように、天然竹の国産の箸箱や、福祉施設と連携して、1枚1枚手作りのマイ箸袋もご用意しております。

ハチドリのご紹介

環境への取組みの一環として、商工会議所、市町村の協力を得ながら、安全な竹箸を導入し、料飲組合様全体でリサイクルに参加していただいているハチドリをご紹介します。

春日市 料飲組合様 (福岡県)

坂本組合長様のコメント
ハチドリの一員として、地球環境保護と未来ある子供達のためにも、食の安心・安全を訴えながら、エコ箸推進活動に飛びまわっています。今はまだ小さな水滴ですが、そのうち大きな流れになるでしょう！

大野城市 料飲組合様 (福岡県)

高原組合長様のコメント
当店も安全な竹塗り箸に変えてから、竹箸を持って帰りたいというお客様が多くいらっしゃいます。又、外食時は割り箸は使用せずマイ箸を持参しています！

筑紫野 料飲組合様 (福岡県)

松枝組合長様のコメント
お客様が「安全で環境によい箸を使っているね」と喜んでいただけることは、組合長としてとても嬉しいことです。そんな小さな取組みから食の安全に繋げていきたいです！

国産竹塗り箸のご案内

みのり箸 すべらず竹の四角型の使いやすいお箸です。



がんこ箸 竹の節の部分も廃棄せずに使った、丸みをおびたお箸です。



うるし箸 本漆塗りの本格志向者向けのお箸です。
竹の材質を生かし細身タイプのおしゃれな箸です。



手作りマイ箸袋 お好みのお箸を選んでご利用くださいませ。



みのり箸のサンプルご希望のかたは、お気軽に弊社までお問合せくださいませ。
グリーンコープふくおかの一部店舗様でも、お取り扱いをしています。

【ストップ温暖化「一村一品」大作戦 全国大会に出場】

2月14日(土)、15日(日)、THE GRAND HALL(東京品川)にて福岡県の代表として、減CO2(げんこつ)取組みの発表を行います。2月11日(水)までウェブからの一般投票で、ご参加いただけます。
<http://www.jccca.org/daisakusen/taikai/entry.php>

ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。
URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。(竹下・塚崎が担当しました。)